

2021年度後期(第7期) 事業報告

(2021年5月1日～2022年4月30日)

◆ 目的

Jens-netは、環境NPOリーダー海外研修で学んだドイツ最大の自然保護団体NABU(ドイツ自然保護連盟)をひな型に、全国各地の第一線で活躍する環境活動実践者が集う当会の強みを活かして、社会に対して影響力のある組織づくりを目指す。

2021年度はアーカイブ作成事業の推進と、オンライン交流会の開催などにより、団体内外の交流をしていくことに重点を置いた。

※Jens-Netの活動目的

- (1)環境の改善に向けた調査研究及び政策提言
- (2)地域の環境活動を実践する団体・個人の支援及び活性化
- (3)環境活動を実践する者のネットワーク化及び情報提供
- (4)その他、当法人の目的を達成するために必要な事業

◆ 事業

- (1)環境の改善に向けた調査研究及び政策提言

EPO(環境パートナーシップオフィス)との交流

[計画]

「ネットワーク強化を兼ねた情報収集」と兼ねて、各地域のEPOとの交流の機会を設け、お互いに情報共有ができる体制づくりを検討していく。

[報告]

新型コロナウイルス感染症の影響で、北海道・東北ブロックの集いが中止となり、EPOとJens-Netとしての交流は実施できなかった。

(2) 地域の環境活動を実践する団体・個人の支援及び活性化

アーカイブ作成事業(ネットワーク構築事業)

【計画】

アーカイブサイト「TASABLE」を一般公開するとともに、当法人の会員だけではなく、他の環境活動者、団体、事業の登録を進めていけるようにPRする。また、専門家にも入ってもらい、将来の収益化に向けたシステムづくりを進めていく。

【報告】

主に環境活動に関わる人や団体などを掲載するアーカイブサイト「TASABLE(たさぶる)」を公開した。

また、TASABLE登録者を増やすため、チラシを5000部作成し、Jens-Net会員に50部ずつ配布し、各会員に周辺の関係者への配布の協力をお願いした。

※現在の登録数 21団体／18事業／31人

オンラインセミナー・交流会の開催

【計画】

「TASABLE」への登録者を増やす一環で、SDGsを含む環境活動や団体運営に関するオンラインセミナーを開催するほか、主に「TASABLE」登録者向けのオンライン交流会を開催する。

【報告】

一般向けのオンライン交流会を3回開催した。パネラーによる事例紹介の後、質疑応答を行い、その後自由に交流できる時間を設けるという内容で実施し、Jens-Net会員以外の人にも多く参加いただいた。

10月30日「今だからできる！水辺の環境活動」参加者21名(非会員11名) 1月

27日「令和を切り拓く！Z世代の環境活動」参加者36名(〃29名)

2月28日「里や森での環境教育・活動の今」参加者23名(〃11名)

また、6月14日の定時総会后および、2月10日に、Jens-Net会員向けの交流会を開催し、お互いの近況報告などをした他、自由に意見交換を行った。

(3) 環境活動を実践する者のネットワーク化及び情報提供

ネットワーク強化を兼ねた情報収集

【計画】

Jens-Netの各ブロック内で、会員同士が実際に集まる「リーダーサミット」を実施するとともに、サミット会場のフィールドを動画撮影を含めて、取材をして「TASABLE」に掲載する記事にすることで、ネットワーク強化と「TASABLE」の充実化を図る。

【報告】

5ブロック中、4ブロックが新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、会員同士が集まる「リーダーサミット」を中止にした。

3月13日に関東ブロックが神奈川県三浦市城ヶ島において開催し、会員5名が参加した。海岸のごみ拾いを行なったほか、関東ブロックの交流会議を行った。また、オンライン報告会を4月15日に開催し、その時の様子を共有した。

(4) その他、当法人の目的を達成するために必要な事業

事務局体制の強化

(仮称)企画推進チームを発足させ、各事業実施にあたっては、(仮称)企画推進チームに希望を聞き、調整しながら、役割分担をする方針となった。年度前半は活発に企画のアイデア出しや意見交換が行われたが、後半は(仮称)企画推進チームの会議が行われなくなり、事務局から会員に声掛けしながら事業を行った。

◆ 管理運営

① 総会の開催と運営

【総会】

日時: 2021年6月14日(月) 20:00~21:00 zoomにて

参加者数: 35名

内容: 事業報告・決算報告

② 理事会及びパートナーシップ会議の開催と運営

【理事会】

6月7日にオンラインで開催した。

【パートナーシップ会議】

10月28日、2月28日にオンラインで開催した。

【オンライン理事ミーティング】

zoomを利用したオンライン上での会議。

5月10日、7月12日、9月1日、10月11日、11月8日、12月13日、1月10日、2月7日、3月14日、4月11日に開催した。

③ 図書の販売・管理

「海外研修成果発信冊子」のPR・販売、会計や販売状況の把握、在庫管理を行う。

大学からの問合せがあり、3冊売り上げた。

現在の在庫数:39冊

◆ 事務・会計

① 会員管理(個人データ管理・更新など)

適宜実施した。

② ホームページ・ML運営

会員情報等、ホームページを一部修正した。

③ 確定申告書の作成提出、納税

適宜実施した。

⑤ セブン-イレブン記念財団助成申請手続き(書類作成及びパートナーとの打合せ等)

2022年度の申請および、2021年度の報告を行った。

⑥ パートナー及び関係者との連絡調整等

適宜実施した。

⑦ 会計

適宜実施した。